

ミライの学校を創るプロジェクト News No.13

3月29日(水)に第8回学校開校準備委員会を開催し、「まち歩き」の結果報告や、今年度の取組状況について説明や意見交換を行いました。

1. 通学路 (まち歩き) について

通学路確認 (まち歩き) に関する意見

- ・子どもたちの意見を取り入れるのも良いと思う
- ・将来のまちづくりも想定しながら通学路を検討する必要がある
- ・通り慣れている現在の通学路を引き続き活用することも必要
- ・1年生が通学することを想定して、通学路を設定する
- ・正門だけでなく裏門を登下校時に開放するなど、葛の葉町方面からも通学しやすいよう配慮することが大切
- ・踏切の横断が一番心配



通学路検討は、開校に向けた継続的な取組みです。いただいた意見を参考にしながら、より適切な通学ルートの検討や対策を進めていきます。

2. コミュニティ・スクールの取組状況

○富秋中学校区での取組予定

- ・令和5年度 モデル実施 (年3回程度)
- ・令和6年度 コミュニティ・スクールの本格実施

○他校区での取組状況

- ・校区の課題について議論
- ・危機管理課と連携した防災教育の実施
- ・SDGs (環境問題) への取組み



今後も富秋中学校区での実施の様子や、他校区での取組状況など、ニュースレター等で発信していきます。

3. 交流行事やイベントについて

新型コロナウイルスの影響で開催できなくなっていた交流行事やイベントについて、今後のあり方などについて意見交換を行いました。

(当日の主な意見)

- ・まずはコロナ前の状態に戻すことが必要
- ・ブックフェスタなどを早く復活させないとノウハウの継承が途切れてしまう
- ・学校行事や校外学習などを合同で実施することも想定される
- ・子どもたちにイベントを考えてもらうのも良いのではないか
- ・PTAのなかでも3校の交流をどうしていくか検討している



- ・意見交換では、まずコロナ前の状態に戻し、交流行事やイベントを継続的なものにしていきたいという意見が多くみられました。
- ・市や学校としても新型コロナウイルスの影響で開催できていなかった行事などを再開するなど、開校に向けて（仮称）富秋学園の魅力が伝わるような取組みを進めていく必要があると考えています。

4. 令和5年度の予定

今年度も、引き続き、学校開校準備委員会を実施し、開校に向けた取組みについて、説明や意見交換を実施します。

(次年度の取組予定)

- ・放課後のあり方や地域開放に関する検討を進める
- ・3校交流やコミュニティ・スクールの取組みを推進
- ・施設整備では、事業者選定のうえ基本設計に着手
- ・通学路の検討や安全対策については、継続して検討を進める

ニュースレターをメール配信中！

ニュースレターの配信を希望される方は、右のQRコードを読み取っていただき、お名前、「ニュースレター希望」と記載のうえ、メールを送信してください。

